

事業シート(平成29年度決算)

事業名	31300 養護老人ホーム委託事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計	基本分野	4	福祉・保健	市長公約
			款	3	民生費		個別分野	3	高齢者福祉	
			項	1	社会福祉費		施策概要	1	住み慣れた地域での生活の支援	
			目	3	老人福祉費		根拠計画	高山市老人福祉計画・介護保険事業計画		
担当課	福祉部 高年介護課	内線	2953							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・身体、精神、環境上及び経済的理由により、居宅において養護を受けることが困難となった高齢者を保護施設(養護老人ホーム等)に措置し、安定した日常生活を送れるようにする。	概要	・入所措置が必要とみなされる方について、老人ホーム入所判定委員会に入所措置等の要否の判定を依頼する。 ・入所措置判定者を養護老人ホーム等に入所委託する。
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		148,586	142,921	150,631	150,631	142,835	△ 86
特定財源	国費 ()						
	県費 ()						
	その他(負担金(老人保護費)、福祉健康基金繰入金)	28,500	25,551	26,300	26,300	25,333	△ 218
一般財源		120,086	117,370	124,331	124,331	117,502	132
個票枝番	主な事業内容						
	老人福祉施設への委託(向陽園ほか3施設)	147,300	141,699	149,300	149,300	141,844	145

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成30年度予算編成(Action)

H30		実施計画額		148,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
148,229	148,331	148,331	△ 2,300	
26,000	25,500	25,500	△ 800	
122,229	122,831	122,831	△ 1,500	
査定額		説明		
147,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・居宅において養護を受けることが困難となった高齢者で入所措置が必要とみなされる方について、老人ホーム入所判定委員会に入所措置等の要否の判定を6件依頼 ・入所措置の判定者を養護老人ホームに4名入所委託 ・延べ入所者数 647人
評価等	・独居老人・要援護者等への地域福祉体制を整える施策として、有効に機能している。 ・生活環境の変化や高齢者福祉サービス、在宅及び介護施設サービスの利用等により、在宅で自立した生活を継続できるようになったため、養護施設への入所のニーズは、減少傾向にある。
次年度以降の考え方(担当課)	・居宅において養護を受けることが困難となった措置が必要な高齢者を把握し、老人ホーム入所判定委員会の結果により入所措置を実施する。 ・入所者が高齢化し、要介護(支援)者が増加しているため、高山八寿会と連携しながら施設で対応できない入所者については特別養護老人ホームへの入所に切り替えを行う。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・居宅において養護を受けることが困難となった高齢者で入所措置が必要とみなされる方について、老人ホーム入所判定委員会において、入所措置等の要否の判定を4件依頼 ・入所措置の判定者を養護老人ホームに5名入所委託 ・延べ入所者数 641人
評価等	・独居老人・要援護者等への地域福祉体制を整える施策として、有効に機能している。 ・生活環境の変化や高齢者福祉サービス、在宅及び介護施設サービスの利用等により、在宅で自立した生活を継続できるようになったため、養護施設への入所のニーズは、減少傾向にある。
次年度以降の考え方(担当課)	・居宅において養護を受けることが困難となった措置が必要な高齢者を把握し、老人ホーム入所判定委員会の結果により入所措置を実施する。 ・入所者が高齢化し、要介護(支援)者が増加しているため、高山八寿会と連携しながら施設で対応できない入所者については特別養護老人ホームへの入所に切り替えを行う。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

施策の実施方針	
担当課 予算要求 ポイント	・養護老人ホームへの入所委託に必要な経費を計上

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(平成29年度決算)

事業名	31305 高齢者在宅生活支援事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約	・協働のまちづくりにより地域共助を強化し、地域全体で子どもや高齢者、子育て世帯、介護世帯、障がい児(者)などを支えられる地域環境の整備を進めます
	款	3	民生費		個別分野	3	高齢者福祉						
	項	1	社会福祉費		施策概要	1	住み慣れた地域での生活の支援						
	目	3	老人福祉費		根拠計画	高山市老人福祉計画・介護保険事業計画							
担当課	福祉部	高年介護課	内線	2953									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・支援が必要な高齢者に対し、日常生活に関する支援を行うことで、在宅での生活を継続することができるようにする。	概要	・介護保険の短期入所サービスの支給限度額を超えた利用に対する利用者負担の一部償還払いや、簡易な日常生活業務に対するシルバー人材センター会員の派遣による援助など、支援が必要な高齢者に対する介護保険サービス以外の日常生活の援助を行う。
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		3,170	1,866	3,205	3,205	2,149	283
特定財源	国費()						
	県費(高齢者在宅福祉事業費3/4)	600	314	600	600	357	43
	その他(軽度生活援助事業雑入、生活管理短期宿泊事業雑入)	150	92	140	140	105	13
一般財源		2,420	1,460	2,465	2,465	1,687	227
個票枝番	主な事業内容						
	短期入所付加サービス	500	5	500	500	144	139
	軽度生活援助	1,500	970	1,000	1,000	1,032	62
	低所得者サービス利用軽減	800	435	800	800	477	42
	生活管理短期宿泊	0	0	400	400	65	65

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成30年度予算編成(Action)

H30		実施計画額		3,800
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
3,708	3,405	3,405	200	
750	600	600	0	
157	250	250	110	
2,801	2,555	2,555	90	
査定額	説明			
500				
1,200				
800				
400				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	①短期入所付加サービス:ケアマネを通じた申請や該当者からの直接の申請を受けて助成 1人 ②軽度生活援助:簡易な日常生活業務に対するシルバー人材センター会員の派遣による援助 69人 ③低所得者サービス利用軽減:社会福祉法人が行う介護サービスを利用する低所得者の入所費用自己負担の一部を助成 19人
評価等	・ニーズが少なく利用者が固定化している事業については、事業内容の見直しが必要
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定 ・介護予防・日常生活支援総合事業の実施に伴い、軽度生活援助事業は介護予防・日常生活サービス事業への移行を含めた調整を行う。 ・高齢化の進行に伴い、高齢者世帯や独居高齢者が増加しており、安全に生活できるよう、ニーズに応じた内容で事業を継続する必要がある。

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	①短期入所付加サービス:ケアマネを通じた申請や該当者からの直接の申請を受けて助成 5人 ②軽度生活援助:簡易な日常生活業務に対するシルバー人材センター会員の派遣による援助 54人 ③低所得者サービス利用軽減:社会福祉法人が行う介護サービスを利用する低所得者の入所費用自己負担の一部を助成 19人 ④生活管理短期宿泊:指定する施設に短期入所し、日常生活に対する指導・支援を実施 3人
評価等	・ニーズが少なく利用者が固定化している事業については、事業内容の見直しが必要
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定 ・高齢化の進行に伴い、高齢者世帯や独居高齢者が増加しており、安全に生活できるよう、ニーズに応じた内容で事業を継続する必要がある。

施策の実施方針	
担当課 予算要求 ポイント	・高齢者が在宅で安心して生活できるよう各種サービスに必要な経費を計上

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成29年度決算)

事業名	31310 外出支援事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計	基本分野	4	福祉・保健	市長公約	・協働のまちづくりにより地域共助を強化し、地域全体で子どもや高齢者、子育て世帯、介護世帯、障がい児(者)などを支えられる地域環境の整備を進めます
			款	3	民生費		個別分野	3	高齢者福祉		
			項	1	社会福祉費		施策概要	1	住み慣れた地域での生活の支援		
			目	3	老人福祉費		根拠計画	高山市老人福祉計画・介護保険事業計画			
担当課	福祉部 高年介護課	内線	2953								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者が在宅で安心して自立した生活を維持できるよう、受診や在宅福祉サービス利用に必要な外出を支援する。 ・高齢者等の日常生活をサポートするため外出を支援する。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・支所地域在住の単独では一般の公共交通機関の利用が困難な要支援・要介護認定者等に対し、医療機関や在宅福祉サービスを提供する場所等への送迎を行う。 ・「高齢者バス優待乗車券(悠々手形)」2か月定期券の購入に対し、その費用の一部を補助する。
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		23,400	17,882	23,400	22,235	15,926	△ 1,956
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)	3,700	3,030	4,800	4,800	4,000	970
一般財源		19,700	14,852	18,600	17,435	11,926	△ 2,926
個票枝番	主な事業内容						
	公共交通機関の利用が困難な高齢者等の移送用車両に係る送迎・支援	21,000	16,286	21,000	19,954	14,482	△ 1,804
	地域乗合バスシルバー定期券購入に対する助成	2,400	1,596	2,400	2,281	1,444	△ 152

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成30年度予算編成(Action)

H30		実施計画額		23,400
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
24,668	23,400	23,400	0	
	1,700	1,700	△ 3,100	
24,668	21,700	21,700	3,100	
査定額	説明			
21,000				
2,400				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・外出支援:利用対象者に対して、当事業の委託先である高山市社会福祉協議会が、通院等、居宅と在宅福祉サービスを提供する場所等への送迎を実施 延べ利用者数 8,341人 登録者数 424人 ・地域乗合バス助成:「高齢者バス優待乗車券(悠々手形)」2か月定期券(4,110円)の購入に対し、その費用のうち2,000円の補助を実施 利用実績798件
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・支所地域と高山地域の利用者負担の均衡について検討する必要があるが、支所地域と高山地域では、医療機関等が遠方であるなど公共交通等の実情を考慮する必要がある。 ・遠距離利用の高齢者などの利用ニーズは高いが、利用者が固定される傾向にある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定 <ul style="list-style-type: none"> ・利用目的範囲及び利用者負担、委託内容の検討を行う。 ・利用者ニーズは高く、高齢者等の外出や社会参加を促進するため、今後も当事業を継続する。

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・外出支援:利用対象者に対して、当事業の委託先である高山市社会福祉協議会が、通院等、居宅と在宅福祉サービスを提供する場所等への送迎を実施 延べ利用者数 7,327人 登録者数 357人 ・地域乗合バス助成:「高齢者バス優待乗車券(悠々手形)」2か月定期券(4,110円)の購入に対し、その費用のうち2,000円の補助を実施 利用実績722件
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・支所地域と高山地域の利用者負担の均衡について検討する必要があるが、支所地域と高山地域では、医療機関等が遠方であるなど公共交通等の実情を考慮する必要がある。 ・遠距離利用の高齢者などの利用ニーズは高いが、利用者が固定される傾向にある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定 <ul style="list-style-type: none"> ・利用目的範囲及び利用者負担、委託内容の検討を行う。 ・利用者ニーズは高く、高齢者等の外出や社会参加を促進するため、今後も当事業を継続する。

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	・高齢者の外出支援に必要な経費を計上

財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成29年度決算)

事業名	31316 介護人材確保事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計	基本分野	4	福祉・保健	市長公約	・社会福祉の充実を目指し、サポーターやボランティアの育成、潜在的保育士・看護師(結婚などで家庭に入っている有資格者)の登録制度などを進めます。
					款	3	民生費		個別分野	3	高齢者福祉		
					項	1	社会福祉費		施策概要	1	住み慣れた地域での生活の支援		
					目	3	老人福祉費		根拠計画	高山市老人福祉計画・介護保険事業計画			
担当課	福祉部	高年介護課	内線	2956									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・介護事業所への新規就労者の掘り起こしや介護のイメージアップ等により、不足する介護人材を確保する。	概要	・介護人材の確保促進に対する支援 ・介護職員初任者研修受講に対する支援 ・介護ロボットの導入に対する支援(H30～)
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
				2,000	2,000	30	30
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)			500	500	0	0
一般財源				1,500	1,500	30	30
個票枝番	主な事業内容						
◎ 1	介護人材の確保に対する支援			2,000	2,000	30	30
	介護ロボットの導入に対する支援						

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成30年度予算編成(Action)

H30		実施計画額		5,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
2,300	5,000	5,000	3,000	
	200	200	△ 300	
2,300	4,800	4,800	3,300	
査定額	説明			
2,000	介護職場PR事業、初任者研修受講に対する助成			
3,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・介護職員初任者研修の受講に要した経費に対し、30千円を上限に助成 1件
評価等	・不足する介護人材の確保に向け、県や近隣市村及び関係団体と連携した人材確保策の検討が必要である。 ・補助申請件数が少なかったため、介護事業所等を通じて事業のPRに努める必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定 ・利用向上に向けた周知方法を検討する。

施策の実施方針	・人材の育成・確保
担当課 予算要求ポイント	・介護人材の確保に必要な予算を計上

財務部 査定の考え方	・積算内容を精査 ・介護ロボットの導入助成に要する経費を計上
市長査定の考え方	・財務部査定のとおりに

主要事業個票(平成29年度決算)

事業名	31316 介護人材確保事業費	区分	<input checked="" type="checkbox"/> H29新規	<input type="checkbox"/> H30新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	福祉部 高年介護課
枝番・内容	1 介護人材の確保に対する支援		<input type="checkbox"/> H29拡充	<input type="checkbox"/> H30拡充		款	3	民生費		
			<input type="checkbox"/> その他重要事業		項	1	社会福祉費	内線	2956	
			<input type="checkbox"/>		目	3	老人福祉費	作成年月	H30.8	

事業の目的・概要(Plan)

目的	・介護に携わる人にとって働きやすい職場環境を構築し、介護人材の確保を図る	概要	・介護人材の確保促進に対する支援 ・介護職員初任者研修受講に対する支援
----	--------------------------------------	----	--

[参考] H28決算(Do-Check) H29.8時点 (十円)

予算額	当初	0
	繰越	
	補正等	
	最終	0
決算額		0
対前年度増減額(決算)		0

[参考] H29当初予算(Action) H29.3時点 (十円)

予算額	当初	2,000
主な経費	・介護人材確保促進補助金	
	・介護職員初任者研修受講費補助金	
対前年度増減額(当初予算)		2,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H29決算(Do-Check) H30.8時点 (十円)

予算額	当初	2,000
	繰越	
	補正等	
	最終	2,000
決算額		30
対前年度増減額(決算)		30

H30当初予算(Action) H30.5時点 (十円)

予算額	当初	2,000
主な経費	・介護人材確保促進補助金	
	・介護職員初任者研修受講費補助金	
対前年度増減額(当初予算)		0

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

事業内容、スケジュール
<p>[事業内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高山地域介護保険事業者連絡協議会が、介護職のイメージアップにつなげるためのPR活動を実施するなど、介護人材の確保及び離職防止を目的とした事業に要する経費を助成する。 ・介護職員初任者研修を受講修了した者に対し、受講費用の一部を助成する。 <p>[スケジュール]</p>

事業実績、評価等	
<p>[事業実績]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護職員初任者研修受講費補助金 1件 <p>[評価]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・不足する介護人材の確保に向け、県や近隣市村及び関係団体と連携した人材確保策の検討が必要である。 ・補助申請件数が少なかったため、介護事業所等を通じて事業のPRに努める必要がある。 	
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

事業内容、スケジュール
<p>[事業内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高山地域介護保険事業者連絡協議会が、介護職のイメージアップにつなげるためのPR活動を実施するなど、介護人材の確保及び離職防止を目的とした事業に要する経費を助成する。 ・介護職員初任者研修を受講修了した者に対し、受講費用の一部を助成する。 <p>[スケジュール]</p>

事業シート(平成29年度決算)

事業名	31320 高齢者等住宅改造成事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約	・協働のまちづくりにより地域共助を強化し、地域全体で子どもや高齢者、子育て世帯、介護世帯、障がい児(者)などを支えられる地域環境の整備を進めます。
			款	3	民生費		個別分野	3	高齢者福祉		
			項	1	社会福祉費		施策概要	1	住み慣れた地域での生活の支援		
			目	3	老人福祉費		根拠計画	高山市老人福祉計画・介護保険事業計画			
担当課	福祉部 高年介護課	内線	2956								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・高齢者の日常生活に支障の少ない住宅整備を促し、住み慣れた住宅で安心して穏やかな生活ができるように生活の維持向上と自立の助長を図る。	概要	・高齢者世帯等の住宅改造及び屋根融雪装置設置に対する助成 ・住宅のバリアフリー改修に対する助成(H30~)
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H28		H29				
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	32,830	24,145	32,880	32,880	24,607	462	
特定財源							
国費()							
県費()							
その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金 県市町村振興協会交付金)		17,394	0	0	15,863	△ 1,531	
一般財源	32,830	6,751	32,880	32,880	8,744	1,993	
個票枝番	主な事業内容						
	住宅改修、屋根融雪装置設置に対する助成	32,000	23,546	32,000	32,000	24,088	542
	住宅のバリアフリー改修に対する助成						

4.平成30年度予算編成(Action)

H30		実施計画額		132,800
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
32,574	32,880	132,880	100,000	
		20,000	20,000	
32,574	32,880	112,880	80,000	
査定額	説明			
32,000				
100,000				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・住宅改造 55件、住宅改造成 149件、屋根融雪 5件
評価等	・要介護状態にある高齢者が住宅改造を行うことにより、在宅生活の継続、安全安心な生活の確保ができています。 ・今後、高齢者の増加に伴い制度利用の増加が見込まれることから、多くのニーズに対応していくために支援内容等について検討する必要があります。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定 ・高齢化の進展により、事業のニーズの増大が予想されるため、制度の積極的な周知に引き続き取り組んでいく。

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・住宅改造 57件、住宅改造成 159件、屋根融雪 7件
評価等	・要介護状態にある高齢者が住宅改造を行うことにより、在宅生活の継続、安全安心な生活の確保ができています。 ・今後、高齢者の増加に伴い制度利用の増加が見込まれることから、多くのニーズに対応していくために支援内容等について検討する必要があります。
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定 ・高齢化の進展により、事業のニーズの増大が予想されるため、制度の積極的な周知に引き続き取り組んでいく。 ・高齢者の住宅のバリアフリー化を一層促進していく必要がある。

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	
財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定の考え方	・住宅のバリアフリー改修助成に要する経費を計上

事業シート(平成29年度決算)

事業名	31335 老人福祉施設整備費助成事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約
			款	3	民生費		個別分野	3	高齢者福祉	
			項	1	社会福祉費		施策概要	1	住み慣れた地域での生活の支援	
			目	3	老人福祉費		根拠計画	高山市老人福祉計画・第6期介護保険事業計画		
担当課	福祉部 高年介護課	内線	2953							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・老人福祉施設の整備に対し助成を行い、高齢者福祉の充実を図る。	概要	・介護保険施設等の整備に対し、補助金を交付する。
----	---------------------------------	----	--------------------------

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H28		H29			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	99,581	60,260	11,685	50,945	49,438	△ 10,822
特定財源						
国費 (老人福祉施設整備事業費 10/10)	6,975	6,975	0	7,260	5,753	△ 1,222
県費 (老人福祉施設整備事業費 10/10)	73,315	41,315	0	32,000	32,000	△ 9,315
その他()						
一般財源	19,291	11,970	11,685	11,685	11,685	△ 285
個票枝番	主な事業内容					
	11,970	11,970	11,685	11,685	11,685	△ 285
	6,975	6,975	0	7,260	5,753	△ 1,222
	73,315	41,315	0	32,000	32,000	△ 9,315

4.平成30年度予算編成(Action)

H30		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
査定額	説明		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check)

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・特別養護老人ホーム新宮園の整備に対する元利償還金を社会福祉法人清徳会へ補助した。(H29まで) ・小規模多機能型居宅介護事業所の施設整備費及び開設に係る費用を助成した。施設整備1施設、開設準備2施設 ・介護従事者の負担軽減につながる介護ロボットの導入に係る費用を助成 8施設
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・介護事業所の施設整備及び開設に係る費用の助成により、介護サービスの需要に対応することが可能となった。 ・介護ロボットの導入により、介護従事者の負担軽減が図られた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・第6期介護保険事業計画に基づき、適正な施設整備を行っていく。 <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input checked="" type="checkbox"/> H29完了予定

5.平成29年度事業実績、評価等(Check)

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・特別養護老人ホーム新宮園の整備に対する元利償還金を社会福祉法人清徳会へ補助した。(H29まで) ・小規模多機能型居宅介護事業所の施設整備費に係る費用を助成 1施設 ・高齢者施設の防犯体制強化に係る費用を助成 17施設
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・介護事業所の施設整備に係る費用の助成により、介護サービスの需要に対応することが可能となった。 ・高齢者施設の防犯体制強化により施設利用者及び従事者の安全が図られた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉法人清徳会への施設整備補助(債務負担)は、平成29年度終了 <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input checked="" type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	

財務部 査定の考え方	
市長査定 の考え方	

事業シート(平成29年度決算)

事業名	31345 老人福祉施設管理事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計	基本分野	4	福祉・保健	市長公約	市民が主役のまちづくりにおいては、高齢者世代(65歳以上)という呼称を「生涯現役世代」という呼び方に改革し、様々な活躍の場を提供します。
			款	3	民生費		個別分野	3	高齢者福祉		
			項	1	社会福祉費		施策概要	6	生涯現役世代としての活躍の場の創出		
			目	3	老人福祉費		根拠計画	高山市老人福祉計画・介護保険事業計画			
担当課	福祉部 高年介護課	内線	2953								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	老人福祉施設を適切に運営及び維持管理することで、老人福祉施設利用者等の安全快適な施設利用の促進を図る。	概要	老人デイサービスセンター、老人福祉センター、老人いこいの家の運営、維持管理業務を指定管理者に委託 施設の維持管理・改修、老朽化による備品更新
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		122,256	113,955	119,416	123,087	120,796	6,841
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(老人福祉センター使用料 等)	804	823	804	804	822	△ 1
一般財源		121,452	113,132	118,612	122,283	119,974	6,842
個票枝番	主な事業内容						
	老人福祉施設の管理運営(小修繕含む)	87,278	86,797	86,416	87,587	87,372	575
	施設整備	34,978	27,158	33,000	35,500	33,424	6,266

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成30年度予算編成(Action)

H30		実施計画額		106,800
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
112,075	102,366	102,366	△ 17,050	
899	804	804	0	
111,176	101,562	101,562	△ 17,050	
査定額	説明			
84,366				
18,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	老人デイサービスセンター、老人福祉センター、老人いこいの家の運営等 22施設の維持管理業務を指定管理者へ委託 利用者数 69,280人 一之宮デイサービスセンター空調熱源機器更新ほか 丹生川福祉センター電話設備更新
評価等	指定管理により事業効率化やコスト縮減等が図られており、民間に蓄積されたノウハウを活かした円滑な運営によるサービスの提供や効率的な施設管理が今後も必要である。 施設の老朽化により改修箇所が増加傾向にある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	老人デイサービスセンター、老人福祉センター、老人いこいの家の運営等 22施設の維持管理業務を指定管理者へ委託 利用者数 65,457人 朝日福祉センター給湯機器更新工事 久々野福祉センター空調熱源機器更新工事 他
評価等	指定管理により事業効率化やコスト縮減等が図られており、民間に蓄積されたノウハウを活かした円滑な運営によるサービスの提供や効率的な施設管理が今後も必要である。 施設の老朽化により改修箇所が増加傾向にある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

施策の実施方針	
担当課 予算要求 ポイント	老人福祉施設の運営・管理に必要な経費を計上

財務部 査定の 考え方	積算内容を精査
市長査定 の考え方	財務部査定のとおりに

事業シート(平成29年度決算)

事業名	11100 一般管理費	予算	会計	9	介護保険事業特別会計	総合計画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約	・協働のまちづくりにより地域共助を強化し、地域全体で子どもや高齢者、子育て世帯、介護世帯、障がい児(者)などを支えられる地域環境の整備を進めます。
			款	1	総務費		個別分野	3	高齢者福祉		
			項	1	総務管理費		施策概要	5	介護保険制度の円滑な運営		
			目	1	一般管理費		根拠計画	高山市老人福祉計画・介護保険事業計画			
担当課	福祉部 高年介護課	内線	2956								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・介護保険への理解を深め、介護保険事業の健全な運営を図る。	概要	・介護保険制度を周知するため「介護保険制度案内チラシ」を作成し、65歳になった方に送付 ・適正な給付管理と介護保険事業計画の進捗状況の把握 ・介護保険事業計画の策定
----	-------------------------------	----	--

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		9,320	8,260	8,053	8,053	6,906	△ 1,354
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(一般会計繰入金)	9,320	8,260	8,053	8,053	6,906	△ 1,354
一般財源		0	0	0	0	0	0
個票枝番	主な事業内容						
	事務費	9,320	8,260	8,053	8,053	6,906	△ 1,354

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成30年度予算編成(Action)

H30		実施計画額		8,350
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
10,566	8,455	8,455	402	
10,566	8,455	8,455	402	
0	0	0	0	
査定額	説明			
8,455				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 健康長寿ふれあいまちづくり推進委員会の開催(1回) 介護保険に関する事業啓発の実施 第6期介護保険事業計画の進捗管理 第7期介護保険事業計画策定に向けたアンケートの実施(1,500人) 介護保険システム機器の保守及び借上 <p>第1号被保険者(年度末) 28,099人</p>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 介護保険制度案内チラシ等の作成により、被保険者への計画に対する理解を得ることに効果があった。 第7期介護保険事業計画の策定に向け、アンケートによるニーズ調査等を行った。 サービスが不足する地域への事業者の参入促進と施設に従事する介護職員の確保が必要である。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 適正な事業運営を図るとともに、事務の効率化に努める。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 健康長寿ふれあいまちづくり推進委員会の開催(1回) 介護保険に関する事業啓発の実施 第6期介護保険事業計画の進捗管理 第7期介護保険事業計画の策定 介護保険システム機器の保守及び借上 <p>第1号被保険者(年度末) 28,213人</p>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 介護保険制度案内チラシ等の作成により、被保険者への計画に対する理解を得ることに効果があった。 サービスが不足する地域への事業者の参入促進と施設に従事する介護職員の確保が必要である。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 適正な事業運営を図るとともに、事務の効率化に努める。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	

財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成29年度決算)

事業名	12100 賦課徴収費	予算	会計	9	介護保険事業特別会計	総合計画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約	・協働のまちづくりにより地域共助を強化し、地域全体で子どもや高齢者、子育て世帯、介護世帯、障がい児(者)などを支えられる地域環境の整備を進めます。
			款	1	総務費		個別分野	3	高齢者福祉		
			項	2	徴収費		施策概要	5	介護保険制度の円滑な運営		
			目	1	賦課徴収費		根拠計画	高山市老人福祉計画・介護保険事業計画			
担当課	福祉部 高年介護課	内線	2956								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・介護保険料の賦課と徴収	概要	・賦課、徴収に係る電算処理、各種通知書の作成
----	--------------	----	------------------------

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H28		H29				
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	26,454	23,727	22,443	22,443	19,597	△ 4,130	
特定財源							
国費 (介護保険システム改修事業費 2/3)	1,920	466	3,800	3,800	1,706	1,240	
県費 ()							
その他(一般会計繰入金 等)	24,534	23,261	18,643	18,643	17,891	△ 5,370	
一般財源	0	0	0	0	0	0	
個票枝番	主な事業内容						
	賦課徴収事務費	14,554	13,713	14,543	14,543	13,609	△ 104
	介護保険システム改修 等	11,900	10,014	7,900	7,900	5,988	△ 4,026

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成30年度予算編成(Action)

H30		実施計画額		14,350
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
19,020	17,519	17,519	△ 4,924	
980	1,500	1,500	△ 2,300	
18,040	16,019	16,019	△ 2,624	
0	0	0	0	
査定額	説明			
14,519				
3,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・介護保険料の賦課及び徴収事務(収納率99.5%) ・システム改修(マイナンバー制度対応、ブックタイプ納付書対応)
評価等	・現年度保険料収納率はH31年度の目標値である98%を上回っている。 ・普通徴収における未納者への督促状・催促状の送付や電話及び訪問による納付依頼を実施し、収納率向上に努めた。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定 ・引き続き、普通徴収の方の口座振替を推奨するとともに、電話催告等により納入推奨に努める。

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・介護保険料の賦課及び徴収事務(収納率99.5%) ・システム改修(H30制度改正、所得指標見直し)
評価等	・現年度保険料収納率はH31年度の目標値である98%を上回っている。 ・普通徴収における未納者への督促状・催促状の送付や電話及び訪問による納付依頼を実施し、収納率向上に努めた。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定 ・引き続き、普通徴収の方の口座振替を推奨するとともに、電話催告等により納入推奨に努める。

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	・平成30年度制度改正に伴う介護保険システムの改修

財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成29年度決算)

事業名	13100 介護認定審査会費			予算	会計	9	介護保険事業特別会計	総合計画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約	・協働のまちづくりにより地域共助を強化し、地域全体で子どもや高齢者、子育て世帯、介護世帯、障がい児(者)などを支えられる地域環境の整備を進めます。
	款	1	総務費		個別分野	3	高齢者福祉						
	項	3	認定費		施策概要	5	介護保険制度の円滑な運営						
	目	1	介護認定審査会費		根拠計画	高山市老人福祉計画・介護保険事業計画							
担当課	福祉部	高年介護課	内線	2956									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・公平・公正でかつ迅速な介護認定審査の実施	概要	・厚生労働省の定める一次判定ソフトにより出された一次判定を認定調査及び主治医意見書に基づいて総合的に判断し、認定を行う。
----	-----------------------	----	--

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標
新たに要介護(要支援)認定を受ける高齢者の平均年齢	男79.87 女81.88	男80.77 女82.21	男79 女82
要介護認定率	18.1%	18.2%	19.5%以下

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		49,823	42,750	43,915	43,915	37,269	△ 5,481
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(一般会計繰入金等)	49,823	42,750	43,915	43,915	37,269	△ 5,481
一般財源		0	0	0	0	0	0
個票枝番	主な事業内容						
	介護認定審査会の運営	49,823	42,750	43,915	43,915	37,269	△ 5,481

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成30年度予算編成(Action)

H30		実施計画額	49,150
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
49,127	47,159	47,159	3,244
49,127	47,159	47,159	3,244
0	0	0	0
査定額	説明		
47,159			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 介護認定審査会開催回数 156回 介護認定申請件数 5,013件(うち、白川村からの受託分 86件) 要介護(要支援)認定者数 5,077人(年度末現在)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 介護保険法の規定に基づき、適正な介護認定審査を実施した。 迅速な介護認定審査が実施できるよう、医療機関に対し審査会資料の早めの提出を促し、認定調査員、医療機関と一層の連携を図る必要がある。 審査会委員の疑義に迅速に対応し、合議体間で共有することで、更なる要介護認定の平準化を図っている。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・公平・公正でかつ迅速な認定審査を実施する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 介護認定審査会開催回数 156回 介護認定申請件数 3,854件(うち、白川村からの受託分 98件) 要介護(要支援)認定者数 5,132人(年度末現在)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 介護保険法の規定に基づき、適正な介護認定審査を実施した。 迅速な介護認定審査が実施できるよう、医療機関に対し審査会資料の早めの提出を促し、認定調査員、医療機関と一層の連携を図る必要がある。 審査会委員の疑義に迅速に対応し、合議体間で共有することで、更なる要介護認定の平準化を図っている。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・公平・公正でかつ迅速な認定審査を実施する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	・介護認定審査会の開催に必要な経費を計上

財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(平成29年度決算)

事業名	13200 認定調査費	予算	会計	9	介護保険事業特別会計	総合計画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約	・協働のまちづくりにより地域共助を強化し、地域全体で子どもや高齢者、子育て世帯、介護世帯、障がい児(者)などを支えられる地域環境の整備を進めます。
			款	1	総務費		個別分野	3	高齢者福祉		
			項	3	認定費		施策概要	5	介護保険制度の円滑な運営		
			目	2	認定調査費		根拠計画	高山市老人福祉計画・介護保険事業計画			
担当課	福祉部 高年介護課	内線	2956								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・要介護状態を把握するための調査の適正な実施	概要	・厚生労働省の定める基準に従って、対象者の状態を把握するための74項目の調査を実施する。
----	------------------------	----	--

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		17,382	16,142	17,230	17,230	13,757	△ 2,385
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(一般会計繰入金)	17,382	16,142	17,230	17,230	13,757	△ 2,385
一般財源		0	0	0	0	0	0
個票枝番	主な事業内容						
	認定調査事務費	17,382	16,142	15,850	15,850	12,407	△ 3,735
	介護保険システム改修 等			1,380	1,380	1,350	1,350

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成30年度予算編成(Action)

H30		実施計画額		17,150
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
21,502	19,170	19,170	1,940	
21,502	19,170	19,170	1,940	
0	0	0	0	
査定額	説明			
19,170				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・介護認定申請件数 5,013件(うち、白川村からの受託分 86件) ・要介護(要支援)認定者数 5,077人(年度末現在)
評価等	・介護保険法の規定に基づき、適正な認定調査を実施した。 ・認定調査の一部を市内の居宅介護支援事業所に委託し、事務の効率化が図られた。 ・市内の受託事業所の人材不足等により、委託件数の拡大には大変苦慮しているが、既存受託事業所における件数拡大を図るとともに、新規受託事業所の開拓を行っていく必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定 ・既存受託事業所の委託件数拡大と新規受託事業所の開拓を図るとともに、認定調査員のさらなる資質向上に努める。

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・介護認定申請件数 3,854件(うち、白川村からの受託分 98件) ・要介護(要支援)認定者数 5,132人(年度末現在)
評価等	・介護保険法の規定に基づき、適正な認定調査を実施した。 ・認定調査の一部を市内の居宅介護支援事業所に委託し、事務の効率化が図られた。 ・市内の受託事業所の人材不足等により、委託件数の拡大には大変苦慮しているが、既存受託事業所における件数拡大を図るとともに、新規受託事業所の開拓を行っていく必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定 ・既存受託事業所の委託件数拡大と新規受託事業所の開拓を図るとともに、認定調査員のさらなる資質向上に努める。

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	・認定調査に必要な経費を計上

財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(平成29年度決算)

事業名	21100 居宅介護サービス給付費			予算	会計	9	介護保険事業特別会計	総合計画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約	協働のまちづくりにより地域共助を強化し、地域全体で子どもや高齢者、子育て世帯、介護世帯、障がい児(者)などを支えられる地域環境の整備を進めます。
	款	2	保険給付費		個別分野	3	高齢者福祉						
	項	1	介護サービス等諸費		施策概要	5	介護保険制度の円滑な運営						
	目	1	居宅介護サービス給付費		根拠計画	高山市老人福祉計画・介護保険事業計画							
担当課	福祉部	高年介護課	内線	2956									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・要介護認定を受けた被保険者が在宅生活を継続できるようにする	概要	・在宅の要介護認定を受けた被保険者が利用した際の利用者負担を除く居宅介護サービス費を、国保連合会を通じてサービス提供事業者へ支払う。
----	--------------------------------	----	--

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H28		H29			(千円)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		4,970,303	4,570,388	5,147,003	5,147,003	4,848,450	278,062
特定財源	国費(介護給付費負担金 15/100 20/100、調整交付金 5/100)	1,229,675	1,130,597	1,273,350	1,273,350	1,198,796	68,199
	県費(介護給付費負担金 12.5/100 17.5/100)	634,188	583,164	656,776	656,776	619,133	35,969
	その他(保険料、支払基金交付金、一般会計繰入金等)	3,106,440	2,856,627	3,216,877	3,216,877	3,030,521	173,894
一般財源		0	0	0	0	0	0
個票枝番	主な事業内容						
	居宅介護サービス給付費(特例含む)	3,258,001	3,174,620	3,407,001	3,407,001	3,319,375	144,755
	地域密着型介護サービス給付費(特例含む)	1,237,701	945,222	1,278,601	1,278,601	1,061,702	116,480
	その他、介護サービス給付費	474,601	450,546	461,401	461,401	467,373	16,827

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成30年度予算編成(Action)

		H30		実施計画額		5,039,003	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)				
5,299,603	5,039,003	5,039,003	△ 108,000				
1,312,976	1,247,885	1,247,885	△ 25,465				
674,375	641,740	641,740	△ 15,036				
3,312,252	3,149,378	3,149,378	△ 67,499				
0	0	0	0				
査定額	説明						
3,453,501							
1,100,901							
484,601							

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 給付実績 居宅介護サービス給付費 71,399件 地域密着型介護サービス給付費 7,952件 その他介護サービス給付費 29,250件
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 要介護認定を受けた被保険者の居宅介護サービスの利用に対し、国が定めた報酬に基づき給付を行った。 高齢者の増加に伴い介護サービスに係る給付費が年々増加しており、介護保険料の負担増加が懸念される。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 第6期介護保険事業計画(平成27年度から平成29年度)において、高齢者やその家族が住み慣れた地域において安心して生活を継続できるよう施策を推進し、高齢者の増加に伴う認定者及びサービス利用者(自然増)に対応したサービスを提供する。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 給付実績 居宅介護サービス給付費 73,404件 地域密着型介護サービス給付費 9,268件 その他介護サービス給付費 30,064件
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 要介護認定を受けた被保険者の居宅介護サービスの利用に対し、国が定めた報酬に基づき給付を行った。 高齢者の増加に伴い介護サービスに係る給付費が年々増加しており、介護保険料の負担増加が懸念される。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 第7期介護保険事業計画(平成30年度から平成32年度)において、高齢者やその家族が住み慣れた地域において安心して生活を継続できるよう施策を推進し、高齢者の増加に伴う認定者及びサービス利用者(自然増)に対応したサービスを提供する。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	・要介護認定者の増加に伴う給付費の増

財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成29年度決算)

事業名	21200 施設介護サービス給付費	予算	会計	9	介護保険事業特別会計	総合計画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約	・協働のまちづくりにより地域共助を強化し、地域全体で子どもや高齢者、子育て世帯、介護世帯、障がい児(者)などを支えられる地域環境の整備を進めます。
			款	2	保険給付費		個別分野	3	高齢者福祉		
			項	1	介護サービス等諸費		施策概要	5	介護保険制度の円滑な運営		
			目	2	施設介護サービス給付費		根拠計画	高山市老人福祉計画・介護保険事業計画			
担当課	福祉部 高年介護課	内線	2956								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・施設入所をした要介護認定者の施設生活の充実を図る	概要	・要介護認定を受けた被保険者が利用した際の利用者負担を除く施設介護サービスを、国保連合会を通じてサービス提供事業者へ支払う。
----	---------------------------	----	--

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		3,185,601	2,982,548	3,084,901	3,084,901	2,941,996	△ 40,552
特定財源	国費 (介護給付費負担金 15/100、調整交付金 5/100)	637,120	596,395	616,980	616,980	588,399	△ 7,996
	県費 (介護給付費負担金 17.5/100)	557,480	521,834	539,857	539,857	514,851	△ 6,983
	その他(保険料、支払基金交付金、一般会計繰入金 等)	1,991,001	1,864,319	1,928,064	1,928,064	1,838,746	△ 25,573
一般財源		0	0	0	0	0	0
個票枝番	主な事業内容						
	施設介護サービス給付費負担金(特例含む)	3,185,601	2,982,548	3,084,901	3,084,901	2,941,996	△ 40,552

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成30年度予算編成(Action)

H30		実施計画額		3,057,201
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
3,104,802	3,057,201	3,057,201	△ 27,700	
620,960	611,440	611,440	△ 5,540	
543,340	535,010	535,010	△ 4,847	
1,940,502	1,910,751	1,910,751	△ 17,313	
0	0	0	0	
査定額	説明			
3,057,201				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 給付実績 <table border="1"> <tr> <td>介護老人福祉施設</td> <td>5,897件</td> <td>1,460,926千円</td> </tr> <tr> <td>介護老人保健施設</td> <td>5,263件</td> <td>1,227,081千円</td> </tr> <tr> <td>介護療養型医療施設</td> <td>802件</td> <td>294,541千円</td> </tr> </table> 	介護老人福祉施設	5,897件	1,460,926千円	介護老人保健施設	5,263件	1,227,081千円	介護療養型医療施設	802件	294,541千円
介護老人福祉施設	5,897件	1,460,926千円								
介護老人保健施設	5,263件	1,227,081千円								
介護療養型医療施設	802件	294,541千円								
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・要介護認定を受けた被保険者の施設介護サービスの利用に対し、国が定めた報酬に基づき給付を行った。 ・特別養護老人ホームへの入所に関して、要介護度は低いが入所生活が困難な方などへの対応が必要である。 									
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・特別養護老人ホームの入所の取り扱いについて、公平かつ適正な運営ができるよう事業者を指導していく。 									

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H29完了
- H30完了予定

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 給付実績 <table border="1"> <tr> <td>介護老人福祉施設</td> <td>5,984件</td> <td>1,505,133千円</td> </tr> <tr> <td>介護老人保健施設</td> <td>4,925件</td> <td>1,148,516千円</td> </tr> <tr> <td>介護療養型医療施設</td> <td>810件</td> <td>288,347千円</td> </tr> </table> 	介護老人福祉施設	5,984件	1,505,133千円	介護老人保健施設	4,925件	1,148,516千円	介護療養型医療施設	810件	288,347千円
介護老人福祉施設	5,984件	1,505,133千円								
介護老人保健施設	4,925件	1,148,516千円								
介護療養型医療施設	810件	288,347千円								
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・要介護認定を受けた被保険者の施設介護サービスの利用に対し、国が定めた報酬に基づき給付を行った。 ・特別養護老人ホームへの入所に関して、要介護度は低いが入所生活が困難な方などへの対応が必要である。 									
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・特別養護老人ホームの入所の取り扱いについて、公平かつ適正な運営ができるよう事業者を指導していく。 									

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H29完了
- H30完了予定

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	

財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成29年度決算)

事業名	22100 介護予防サービス給付費	予算	会計	9	介護保険事業特別会計	総合計画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約	・協働のまちづくりにより地域共助を強化し、地域全体で子どもや高齢者、子育て世帯、介護世帯、障がい児(者)などを支えられる地域環境の整備を進めます。
			款	2	保険給付費		個別分野	3	高齢者福祉		
			項	2	介護予防サービス等諸費		施策概要	5	介護保険制度の円滑な運営		
			目	1	介護予防サービス給付費		根拠計画	高山市老人福祉計画・介護保険事業計画			
担当課	福祉部 高年介護課	内線	2956								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・要支援認定を受けた被保険者が在宅生活を継続できるようにする	概要	・在宅の要支援認定を受けた被保険者が利用した際の利用者負担を除く介護予防サービス費を、国保連合会を通じてサービス提供事業者へ支払う。
----	--------------------------------	----	--

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		158,103	122,710	129,803	129,803	110,409	△ 12,301
特定財源	国費 (介護給付費負担金 15/100 20/100、調整交付金 5/100)	39,326	30,458	32,351	32,351	27,296	△ 3,162
	県費 (介護給付費負担金 12.5/100 17.5/100)	19,963	15,588	16,325	16,325	14,159	△ 1,429
	その他(保険料、支払基金交付金、一般会計繰入金 等)	98,814	76,664	81,127	81,127	68,954	△ 7,710
一般財源		0	0	0	0	0	0
個票枝番	主な事業内容						
	介護予防サービス給付費負担金(特例含む)	104,001	84,991	75,001	75,001	74,903	△ 10,088
	地域密着型介護予防サービス給付費負担金(特例含む)	26,301	7,776	20,401	20,401	7,999	223
	その他、介護予防サービス給付費	27,801	29,944	34,401	34,401	27,507	△ 2,437

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成30年度予算編成(Action)

H30		実施計画額		115,903
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
136,205	115,903	115,903	△ 13,900	
33,531	28,646	28,646	△ 3,705	
17,546	14,818	14,818	△ 1,507	
85,128	72,439	72,439	△ 8,688	
0	0	0	0	
査定額	説明			
77,901				
9,801				
28,201				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 給付実績 介護予防サービス給付費 5,620件 地域密着型介護予防サービス給付費 159件 その他介護予防サービス給付費 4,510件
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・要支援認定を受けた被保険者の居宅介護サービスの利用に対し、国が定めた報酬に基づき給付を行った。 ・高齢者の増加に伴い介護サービスに係る給付費が年々増加しており、介護保険料の負担増加が懸念される。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 給付実績 介護予防サービス給付費 5,487件 地域密着型介護予防サービス給付費 143件 その他介護予防サービス給付費 4,589件
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・要支援認定を受けた被保険者の居宅介護サービスの利用に対し、国が定めた報酬に基づき給付を行った。 ・高齢者の増加に伴い介護サービスに係る給付費が年々増加しており、介護保険料の負担増加が懸念される。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	・要支援認定者の増加に伴う給付費の増

財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成29年度決算)

事業名	23100 審査支払手数料	予算	会計	9	介護保険事業特別会計	総合計画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約	・協働のまちづくりにより地域共助を強化し、地域全体で子どもや高齢者、子育て世帯、介護世帯、障がい児(者)などを支えられる地域環境の整備を進めます。
			款	2	保険給付費		個別分野	3	高齢者福祉		
			項	3	その他諸費		施策概要	5	介護保険制度の円滑な運営		
			目	1	審査支払手数料		根拠計画	高山市老人福祉計画・介護保険事業計画			
担当課	福祉部 高年介護課	内線	2956								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・国保連合会が審査及び給付費の支払いを行うことで、公平な審査基準により適正な給付費の支払いが行われ、保険者の事務の効率の向上及び軽減が図られる。	概要	・国保連合会が行う介護報酬の請求の審査及び支払い業務の手数料
----	--	----	--------------------------------

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29			(千円)
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		10,500	7,130	10,500	10,500	9,121	1,991
特定財源	国費 (介護給付費負担金 20/100、調整交付金 5/100)	2,625	1,782	2,625	2,625	2,298	516
	県費 (介護給付費負担金 12.5/100)	1,312	891	1,312	1,312	1,140	249
	その他(保険料、支払基金交付金、一般会計繰入金 等)	6,563	4,457	6,563	6,563	5,683	1,226
一般財源		0	0	0	0	0	0
個票枝番	主な事業内容						
	審査支払手数料	10,500	7,130	10,500	10,500	7,391	261

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成30年度予算編成(Action)

H30		実施計画額		10,500
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
10,500	10,500	10,500	0	
2,625	2,625	2,625	0	
1,312	1,312	1,312	0	
6,563	6,563	6,563	0	
0	0	0	0	
査定額	説明			
10,500				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・審査件数 130,287件
評価等	・介護保険法により国民健康保険団体連合会が行うこととされており、事務の効率化及び軽減が図られている。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定 ・審査件数に応じた手数料を適正に支払う。

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・審査件数 134,136件
評価等	・介護保険法により国民健康保険団体連合会が行うこととされており、事務の効率化及び軽減が図られている。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定 ・審査件数に応じた手数料を適正に支払う。

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	

財務部 査定の考え方	・要求どおり
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(平成29年度決算)

事業名	24100 高額介護サービス費	予算	会計	9	介護保険事業特別会計	総合計画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約	・協働のまちづくりにより地域共助を強化し、地域全体で子どもや高齢者、子育て世帯、介護世帯、障がい児(者)などを支えられる地域環境の整備を進めます。
			款	2	保険給付費		個別分野	3	高齢者福祉		
			項	4	高額介護サービス等費		施策概要	5	介護保険制度の円滑な運営		
			目	1	高額介護サービス費		根拠計画	高山市老人福祉計画・介護保険事業計画			
担当課	福祉部 高年介護課	内線	2956								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・要介護認定者の金銭的負担の軽減、介護サービスの利用継続を図り生活の支援を行う	概要	・介護保険のサービスを利用した際、自己負担額が一定の基準額を超えた場合に超過額をサービス利用者に支給する。
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		180,000	141,686	180,000	180,000	145,187	3,501
特定財源	国費 (介護給付費負担金 20/100、調整交付金 5/100)	45,000	35,419	45,000	45,000	36,296	877
	県費 (介護給付費負担金 12.5/100)	22,500	17,710	22,500	22,500	18,148	438
	その他(保険料、支払基金交付金、一般会計繰入金 等)	112,500	88,557	112,500	112,500	90,743	2,186
一般財源		0	0	0	0	0	0
個票枝番	主な事業内容						
	高額介護サービス費負担金	180,000	141,686	180,000	180,000	145,187	3,501

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成30年度予算編成(Action)

H30		実施計画額		180,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
180,000	180,000	180,000	0	
45,000	45,000	45,000	0	
22,500	22,500	22,500	0	
112,500	112,500	112,500	0	
0	0	0	0	
査定額	説明			
180,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・自己負担額が高額となった要介護認定者に償還 12,884件
評価等	・介護保険法の規定に基づき、適切な高額介護サービス費の支給を行った。 ・介護サービス給付費の増加に伴い、高額介護サービス費も増加しており、介護保険料の負担増加が懸念される。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定 ・高齢者の増加に伴う認定者及びサービス利用者の増加(自然増)に対応したサービスを提供する。

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・自己負担額が高額となった要介護認定者に償還 13,533件
評価等	・介護保険法の規定に基づき、適切な高額介護サービス費の支給を行った。 ・介護サービス給付費の増加に伴い、高額介護サービス費も増加しており、介護保険料の負担増加が懸念される。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定 ・高齢者の増加に伴う認定者及びサービス利用者の増加(自然増)に対応したサービスを提供する。

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	

財務部 査定の考え方	・要求どおり
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(平成29年度決算)

事業名	24200 高額介護予防サービス費	予算	会計	9	介護保険事業特別会計	総合計画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約	・協働のまちづくりにより地域共助を強化し、地域全体で子どもや高齢者、子育て世帯、介護世帯、障がい児(者)などを支えられる地域環境の整備を進めます。
			款	2	保険給付費		個別分野	3	高齢者福祉		
			項	4	高額介護サービス等費		施策概要	5	介護保険制度の円滑な運営		
			目	2	高額介護予防サービス費		根拠計画	高山市老人福祉計画・介護保険事業計画			
担当課	福祉部 高年介護課	内線	2956								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・要支援認定者の金銭的負担の軽減、介護サービスの利用継続を図り生活の支援を行う	概要	・介護保険のサービスを利用した際、自己負担額が一定の基準額を超えた場合に超過額を支給する。
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		600	116	600	600	89	△ 27
特定財源	国費 (介護給付費負担金 20/100、調整交付金 5/100)	150	29	150	150	22	△ 7
	県費 (介護給付費負担金 12.5/100)	75	15	75	75	11	△ 4
	その他(保険料、支払基金交付金、一般会計繰入金 等)	375	72	375	375	56	△ 16
一般財源		0	0	0	0	0	0
個票枝番	主な事業内容						
	高額介護予防サービス費負担金	600	116	600	600	89	△ 27

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成30年度予算編成(Action)

H30		実施計画額		600
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
600	600	600		0
150	150	150		0
75	75	75		0
375	375	375		0
0	0	0		0
査定額	説明			
600				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・自己負担額が高額となった要支援認定者に償還 77件
評価等	・介護保険法の規定に基づき、適切な高額介護予防サービス費の支給を行った。 ・介護サービス給付費の増加に伴い、高額介護予防サービス費も増加が見込まれ、それに伴い介護保険料の負担増加が懸念される。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・自己負担額が高額となった要支援認定者に償還 83件
評価等	・介護保険法の規定に基づき、適切な高額介護予防サービス費の支給を行った。 ・介護サービス給付費の増加に伴い、高額介護予防サービス費も増加が見込まれ、それに伴い介護保険料の負担増加が懸念される。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	

財務部 査定の考え方	・要求どおり
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(平成29年度決算)

事業名	25100 高額医療合算介護サービス費	予算	会計	9	介護保険事業特別会計	総合計画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約	・協働のまちづくりにより地域共助を強化し、地域全体で子どもや高齢者、子育て世帯、介護世帯、障がい児(者)などを支えられる地域環境の整備を進めます。
			款	2	保険給付費		個別分野	3	高齢者福祉		
			項	5	高額医療合算介護サービス等費		施策概要	5	介護保険制度の円滑な運営		
			目	1	高額医療合算介護サービス費		根拠計画	高山市老人福祉計画・介護保険事業計画			
担当課	福祉部 高年介護課	内線	2956								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・介護保険と医療保険、それぞれの自己負担の合計金額が大きい世帯に対して費用負担の軽減を図り生活の支援を行う	概要	・各医療保険における同一世帯内で、1年間の介護及び医療両制度における自己負担の合計額が高額となった場合に一定の上限額を超える部分について超過額を支給する。
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		30,400	21,668	30,400	30,400	21,905	237
特定財源	国費 (介護給付費負担金 20/100、調整交付金 5/100)	7,600	5,417	7,600	7,600	5,476	59
	県費 (介護給付費負担金 12.5/100)	3,800	2,708	3,800	3,800	2,738	30
	その他(保険料、支払基金交付金、一般会計繰入金 等)	19,000	13,543	19,000	19,000	13,691	148
一般財源		0	0	0	0	0	0
個票枝番	主な事業内容						
	高額医療合算介護サービス費負担金	30,400	21,668	30,400	30,400	21,905	237

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成30年度予算編成(Action)

H30		実施計画額		30,400
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
30,400	30,400	30,400	0	
7,600	7,600	7,600	0	
3,800	3,800	3,800	0	
19,000	19,000	19,000	0	
0	0	0	0	
査定額	説明			
30,400				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・介護と医療の自己負担額の合計が大きい世帯の要介護認定者に償還 718件
評価等	・介護保険法の規定に基づき、適切な高額医療合算介護サービス費の支給を行った。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定 ・高齢者の増加に伴う認定者及びサービス利用者の増加(自然増)に対応したサービスを提供する。

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・介護と医療の自己負担額の合計が大きい世帯の要介護認定者に償還 775件
評価等	・介護保険法の規定に基づき、適切な高額医療合算介護サービス費の支給を行った。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定 ・高齢者の増加に伴う認定者及びサービス利用者の増加(自然増)に対応したサービスを提供する。

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	

財務部 査定の考え方	・要求どおり
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(平成29年度決算)

事業名	25200 高額医療合算介護予防サービス費			予算	会計	9	介護保険事業特別会計	総合計画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約	・協働のまちづくりにより地域共助を強化し、地域全体で子どもや高齢者、子育て世帯、介護世帯、障がい児(者)などを支えられる地域環境の整備を進めます。
	款	2	保険給付費		個別分野	3	高齢者福祉						
	項	5	高額医療合算介護サービス等費		施策概要	5	介護保険制度の円滑な運営						
	目	2	高額医療合算介護予防サービス費		根拠計画	高山市老人福祉計画・介護保険事業計画							
担当課	福祉部	高年介護課	内線	2956									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・介護保険と医療保険、それぞれの自己負担の合計金額が大きい世帯に対して費用負担の軽減を図る。	概要	・各医療保険における世帯内で、1年間の介護及び医療両制度における自己負担の合計額が著しく高額となった場合に一定の上限額を超える部分について超過額を支給
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H28		H29			(千円)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		1,300	181	1,300	1,300	126	△ 55
特定財源	国費 (介護給付費負担金 20/100、調整交付金 5/100)	325	45	325	325	31	△ 14
	県費 (介護給付費負担金 12.5/100)	162	23	162	162	16	△ 7
	その他(保険料、支払基金交付金、一般会計繰入金 等)	813	113	813	813	79	△ 34
一般財源		0	0	0	0	0	0
個票枝番	主な事業内容						
	高額医療合算介護予防サービス費負担金	1,300	181	1,300	1,300	126	△ 55

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成30年度予算編成(Action)

		H30		実施計画額		1,300
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)		増減(d)-(c)		
1,300	1,300	1,300		0		
325	325	325		0		
162	162	162		0		
813	813	813		0		
0	0	0		0		
査定額	説明					
1,300						

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・介護と医療の自己負担額の合計が大きい世帯の要支援認定者に償還 18件
評価等	・介護保険法の規定に基づき、適切な高額医療合算介護予防サービス費の支給を行った。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定 ・高齢者の増加に伴う認定者及びサービス利用者の増加(自然増)に対応したサービスを提供する。

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・介護と医療の自己負担額の合計が大きい世帯の要支援認定者に償還 16件
評価等	・介護保険法の規定に基づき、適切な高額医療合算介護予防サービス費の支給を行った。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定 ・高齢者の増加に伴う認定者及びサービス利用者の増加(自然増)に対応したサービスを提供する。

施策の実施方針	
担当課予算要求ポイント	

財務部査定の考え方	・要求どおり
市長査定の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(平成29年度決算)

事業名	26100 特定入所者介護サービス費	予算	会計	9	介護保険事業特別会計	総合計画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約	・協働のまちづくりにより地域共助を強化し、地域全体で子どもや高齢者、子育て世帯、介護世帯、障がい児(者)などを支えられる地域環境の整備を進めます。
			款	2	保険給付費		個別分野	3	高齢者福祉		
			項	6	特定入所者介護サービス等費		施策概要	5	介護保険制度の円滑な運営		
			目	1	特定入所者介護サービス費		根拠計画	高山市老人福祉計画・介護保険事業計画			
担当課	福祉部 高年介護課	内線	2956								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・介護保険施設入所者及び短期入所サービス利用者のうち、低所得者への居住費・食費の自己負担額に対し費用負担の軽減を図る。	概要	・介護保険施設入所者及び短期入所サービス利用者の方で、利用者負担段階低所得者に該当する方は、居住費・食費について基準費用額から所得に応じた負担限度額を差し引いた金額を支給
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29			(千円)
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		307,001	257,199	307,001	307,001	251,134	△ 6,065
特定財源	国費 (介護給付費負担金 15/100 20/100、調整交付金 5/100)	62,600	52,582	62,500	62,500	51,617	△ 965
	県費 (介護給付費負担金 12.5/100 17.5/100)	52,525	43,850	52,625	52,625	42,558	△ 1,292
	その他(保険料、支払基金交付金、一般会計繰入金 等)	191,876	160,767	191,876	191,876	156,959	△ 3,808
一般財源		0	0	0	0	0	0
個票枝番	主な事業内容						
	特定入所者介護サービス費負担金	307,001	257,199	307,001	307,001	251,134	△ 6,065

4.平成30年度予算編成(Action)

H30		実施計画額		290,001
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
307,001	290,001	290,001	△ 17,000	
62,500	59,050	59,050	△ 3,450	
52,625	49,700	49,700	△ 2,925	
191,876	181,251	181,251	△ 10,625	
0	0	0	0	
査定額	説明			
290,001				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・費用負担軽減件数 8,164件
評価等	・介護保険法の規定に基づき、適切な特定入所者介護サービス費の支給を行った。 ・H28年8月の介護保険制度改正により新たな判定基準(非課税年金の勘案)が追加されたが、適切に事務を行うことができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定 ・公正な認定事務を行い適切なサービスを提供する。

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・費用負担軽減件数 8,354件
評価等	・介護保険法の規定に基づき、適切な特定入所者介護サービス費の支給を行った。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定 ・公正な認定事務を行い適切なサービスを提供する。

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	

財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成29年度決算)

事業名	26200 特定入所者介護予防サービス費			予算	会計	9	介護保険事業特別会計	総合計画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約	・協働のまちづくりにより地域共助を強化し、地域全体で子どもや高齢者、子育て世帯、介護世帯、障がい児(者)などを支えられる地域環境の整備を進めます。
	款	2	保険給付費		個別分野	3	高齢者福祉						
	項	6	特定入所者介護サービス等費		施策概要	5	介護保険制度の円滑な運営						
	目	2	特定入所者介護予防サービス費		根拠計画	高山市老人福祉計画・介護保険事業計画							
担当課	福祉部	高年介護課	内線	2956									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・短期入所サービス利用者のうち、低所得者への居住費・食費の自己負担額に対し費用負担の軽減を図る。	概要	・短期入所サービス利用者の方で、利用者負担段階低所得者に該当する方は、居住費・食費について基準費用額から所得に応じた負担限度を差し引いた金額を支給
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
		501	181	501	200	19
特定財源	国費 (介護給付費負担金 20/100、調整交付金 5/100)	125	45	125	50	5
	県費 (介護給付費負担金 12.5/100)	63	23	63	25	2
	その他(保険料、支払基金交付金、一般会計繰入金 等)	313	113	313	125	12
一般財源		0	0	0	0	0
個票枝番	主な事業内容					
	特定入所者介護予防サービス費負担金	501	181	501	200	19

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成30年度予算編成(Action)

H30		実施計画額		501
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
501	501	501	0	
125	125	125	0	
63	63	63	0	
313	313	313	0	
0	0	0	0	
査定額	説明			
501				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・費用負担軽減件数及び軽減額 31件
評価等	・介護保険法の規定に基づき、適切な特定入所者介護サービス費の支給を行った。 ・H28年8月の介護保険制度改正により新たな判定基準(非課税年金の勘案)が追加されたが、適切に事務を行うことができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定 ・公正な認定事務を行い適切なサービスを提供する。

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・費用負担軽減件数及び軽減額 34件
評価等	・介護保険法の規定に基づき、適切な特定入所者介護サービス費の支給を行った。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定 ・公正な認定事務を行い適切なサービスを提供する。

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	

財務部 査定の考え方	・要求どおり
市長査定の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(平成29年度決算)

事業名	41110 介護予防・生活支援サービス事業費			予算	会計	9	介護保険事業特別会計	総合計画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約	・協働のまちづくりにより地域共助を強化し、地域全体で子どもや高齢者、子育て世帯、介護世帯、障がい児(者)などを支えられる地域環境の整備を進めます。
	款	4	地域支援事業費		個別分野	3	高齢者福祉						
	項	1	介護予防・生活支援サービス事業費		施策概要	5	介護保険制度の円滑な運営						
	目	1	介護予防・生活支援サービス事業費		根拠計画	高山市老人福祉計画・介護保険事業計画							
担当課	福祉部	高年介護課	内線	2953									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<p>・要介護状態になる恐れのある高齢者に対しサービスを提供することにより要介護状態になることを予防し、活動的で生きがいのある生活や人生を送ることができるよう支援する。</p>	概要	<p>要介護状態になるおそれのある高齢者等に対し各種サービスを実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護予防・生活支援サービス ・通所型サービスA事業 ・訪問型サービスA事業
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標
要介護認定率(%)	18.1	18.2	19.5以下

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H28		H29				
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	232,015	224,851	250,275	263,275	262,235	37,384	
特定財源							
国費(現年度地域支援事業交付金 25/100)	57,129	51,651	61,703	64,953	75,341	23,690	
県費(現年度地域支援事業交付金 12.5/100)	28,564	27,660	30,852	32,477	39,878	12,218	
その他(一般会計繰入金、地域支援事業雑入等)	146,322	145,540	157,720	165,845	147,016	1,476	
一般財源	0	0	0	0	0	0	
個票枝番	主な事業内容						
	介護予防・生活支援サービス	196,400	190,320	215,200	228,200	227,498	37,178
	通所型介護予防	34,000	34,000	34,000	34,000	34,000	0

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成30年度予算編成(Action)

H30		実施計画額		256,875
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
257,603	256,875	256,875	6,600	
63,510	63,353	63,353	1,650	
31,755	31,676	31,676	824	
162,338	161,846	161,846	4,126	
0	0	0	0	
査定額	説明			
221,800				
34,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・通所型サービスA事業:通所による介護予防教室(にこにこ教室)を送迎付きで実施 延べ参加者数7,057人 ・訪問型サービスA事業:半年ごとに利用者の状況を見直ししながら、サービスを必要とする虚弱な高齢者にヘルパーを派遣 延べ利用者数353人 ・要支援及びチェックリスト該当者に対し、予防給付相当サービスを実施 延べ8,468人
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・介護保険制度の改正に伴い、介護予防・日常生活支援総合事業にあわせた内容の見直しを行い事業を継続する。 ・教室の対象者は、年代も幅広く、身体レベルも異なることから、より一層の安全性の確保が必要であり、開催場所、スタッフ及び車両等、必要に応じて対応する。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・介護保険制度の改正に伴い、介護予防・日常生活支援総合事業にあわせた内容の見直しを行い事業を継続する。 ・高齢者台帳等により把握された虚弱な高齢者に対して介護予防教室への参加を促す。 ・教室の対象者は、年代も幅広く、身体レベルも異なることから、より一層の安全性の確保が必要であり、開催場所、スタッフ及び車両等、必要に応じて対応する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・通所型サービスA事業:通所による介護予防教室(にこにこ教室)を送迎付きで実施 延べ参加者数6,855人 ・訪問型サービスA事業:半年ごとに利用者の状況を見直ししながら、サービスを必要とする虚弱な高齢者にヘルパーを派遣 延べ利用者数307人 ・要支援及びチェックリスト該当者に対し、予防給付相当サービスを実施 延べ10,322人
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・介護保険制度の改正に伴い、介護予防・日常生活支援総合事業にあわせた内容の見直しを行い事業を継続した。 ・教室の対象者は、年代も幅広く、身体レベルも異なることから、より一層の安全性の確保が必要である。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・介護保険制度の改正に伴い、引き続き介護予防・日常生活支援総合事業にあわせた内容の見直しを行い事業を継続する。 ・高齢者台帳等により把握された虚弱な高齢者に対して介護予防教室への参加を促す。 ・教室の対象者は、年代も幅広く、身体レベルも異なることから、より一層の安全性の確保が必要であり、開催場所、スタッフ及び車両等、必要に応じて対応する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	・要介護状態になるおそれがある高齢者に対する介護予防サービスに必要な経費を計上

財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(平成29年度決算)

事業名	41210 介護予防ケアマネジメント事業費			予算	会計	9	介護保険事業特別会計	総合計画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約	・協働のまちづくりにより地域共助を強化し、地域全体で子どもや高齢者、子育て世帯、介護世帯、障がい児(者)などを支えられる地域環境の整備を進めます
	款	4	地域支援事業費		個別分野	3	高齢者福祉						
	項	1	介護予防・生活支援サービス事業費		施策概要	5	介護保険制度の円滑な運営						
	目	2	介護予防ケアマネジメント事業費		根拠計画	高山市老人福祉計画・介護保険事業計画							
担当課	福祉部	高年介護課	内線	2956									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・要介護状態になる恐れのある高齢者に対し、サービスを提供することにより要介護状態になることを予防し、活動的で生きがいのある生活や人生を送ることができるよう支援する。	概要	・介護予防ケアマネジメント事業により、適切な介護予防計画を作成
----	--	----	---------------------------------

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H28		H29			(千円)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		30,500	28,454	32,400	33,400	32,399	3,945
特定財源	国費(現年度地域支援事業交付金 25/100)	7,625	6,630	8,100	8,350	8,100	1,470
	県費(現年度地域支援事業交付金 12.5/100)	3,813	3,550	4,050	4,175	4,050	500
	その他(一般会計繰入金等)	19,062	18,274	20,250	20,875	20,249	1,975
一般財源		0	0	0	0	0	0
個票枝番	主な事業内容						
	介護予防ケアマネジメント事業	30,500	28,454	32,400	33,400	32,399	3,945

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成30年度予算編成(Action)

		H30		実施計画額		33,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)		増減(d)-(c)		
32,866	33,000	33,000		600		
8,075	8,250	8,250		150		
4,038	4,125	4,125		75		
20,753	20,625	20,625		375		
0	0	0		0		
査定額	説明					
33,000						

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・介護予防ケアマネジメント件数 7,087件
評価等	・介護保険法の規定に基づき、適切な介護予防ケアマネジメントの支給を行った。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定 ・高齢者の増加に伴う認定者及びサービス利用者の増加(自然増)に対応したサービスを提供する。

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・介護予防ケアマネジメント件数 8,117件
評価等	・介護保険法の規定に基づき、適切な介護予防ケアマネジメントの支給を行った。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定 ・高齢者の増加に伴う認定者及びサービス利用者の増加(自然増)に対応したサービスを提供する。

施策の実施方針	
担当課予算要求ポイント	

財務部査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成29年度決算)

事業名	42110 一般介護予防事業費	予算	会計	9	介護保険事業特別会計	総合計画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約	・協働のまちづくりにより地域共助を強化し、地域全体で子どもや高齢者、子育て世帯、介護世帯、障がい児(者)などを支えられる地域環境の整備を進めます
			款	4	地域支援事業費		個別分野	3	高齢者福祉		
			項	2	一般介護予防事業費		施策概要	3	介護予防の推進		
			目	1	一般介護予防事業費		根拠計画	高山市老人福祉計画・介護保険事業計画			
担当課	福祉部 高年介護課	内線	2953								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<p>・要介護状態になる恐れのある高齢者等に対し、健康教室などの開催を行うなどにより要介護状態になることを予防し、活動的で生きがいのある生活や人生を送ることができるよう支援する。</p>	概要	<p>・指定する施設に短期入所し、日常生活に対する指導・支援を実施 ・元気な高齢者を対象に高齢者健康教室(ひざ腰元気教室、自主活動支援)を実施 ・「あたまの健康チェック」を行い、軽度認知機能障がい早期発見につなげる</p>
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標
介護予防活動を行う自主グループに参加する高齢者数	3,984人	4,053人	5,000人

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H28		H29				
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	41,250	38,382	37,550	37,550	36,407	△ 1,975	
特定財源							
国費 (現年度地域支援事業交付金 25/100)	10,313	8,184	9,387	9,387	9,102	918	
県費 (現年度地域支援事業交付金 12.5/100)	5,156	4,792	4,693	4,693	4,551	△ 241	
その他(一般会計繰入金 等)	25,781	25,406	23,470	23,470	22,754	△ 2,652	
一般財源	0	0	0	0	0	0	
個票枝番	主な事業内容						
	高齢者健康教室	40,050	37,660	36,750	36,750	35,690	△ 1,970
	介護予防対象者の把握	400	300	400	400	333	33
	高齢者台帳の作成	400	380	400	400	384	4
	生活管理指導短期宿泊	400	42				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

(千円)

4.平成30年度予算編成(Action)

H30		実施計画額		37,400
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
37,063	37,400	37,400	△ 150	
9,266	9,350	9,350	△ 37	
4,633	4,675	4,675	△ 18	
23,164	23,375	23,375	△ 95	
0	0	0	0	
査定額	説明			
36,600				
800	任意事業費へ移行			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	<p>・指定する施設に短期入所し、日常生活に対する指導・支援を実施 延べ11日 ・高齢者健康教室(ひざ腰元気教室)や自主活動の支援の実施。空き店舗を活用した「よって館」の運営委託 参加者数延べ22,477人 ・民生児童委員による高齢者台帳の確認の際に虚弱な高齢者を把握、ハイリスクな方への訪問を実施 ・「あたまの健康チェック」を行い、軽度認知機能障がいの疑いのある方に、介護予防教室への参加を促した。 参加者141人</p>
評価等	<p>・介護保険制度の改正に伴い、介護予防・日常生活支援総合事業にあわせた内容の見直しを行い事業を継続する。 ・高齢者台帳等により把握された虚弱な高齢者に対して介護予防教室への参加を促す。 ・教室の対象者は、年代も幅広く、身体レベルも異なることから、より一層の安全性の確保が必要であり、開催場所、スタッフ等、必要に応じて対応する。</p>
次年度以降の考え方(担当課)	<p>・介護保険制度の改正に伴い、介護予防・日常生活支援総合事業にあわせた内容の見直しを行い事業を継続する。 ・高齢者台帳等により把握された虚弱な高齢者に対して介護予防教室への参加を促す。 ・教室の対象者は、年代も幅広く、身体レベルも異なることから、より一層の安全性の確保が必要であり、開催場所、スタッフ等、必要に応じて対応する。</p>
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	<p>・高齢者健康教室(ひざ腰元気教室)や自主活動の支援の実施、空き店舗を活用した「よって館」の運営委託 参加者数延べ21,649人 ・民生児童委員による高齢者台帳の確認の際に虚弱な高齢者を把握、ハイリスクな方への訪問を実施 ・「あたまの健康チェック」を行い、軽度認知機能障がいの疑いのある方に、介護予防教室への参加を促した。 参加者159人</p>
評価等	<p>・介護保険制度の改正に伴い、介護予防・日常生活支援総合事業にあわせた内容の見直しを行い事業を継続した。 ・高齢者台帳等により把握された虚弱な高齢者に対して介護予防教室への参加を促す必要がある。 ・教室の対象者は、年代も幅広く、身体レベルも異なることから、より一層の安全性の確保が必要である。</p>
次年度以降の考え方(担当課)	<p>・介護保険制度の改正に伴い、引き続き介護予防・日常生活支援総合事業にあわせた内容の見直しを行い事業を継続する。 ・高齢者台帳等により把握された虚弱な高齢者に対して介護予防教室への参加を促す。 ・教室の対象者は、年代も幅広く、身体レベルも異なることから、より一層の安全性の確保が必要であり、開催場所、スタッフ等、必要に応じて対応する。</p>
	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

施策の実施方針	・老人福祉の推進
担当課予算要求ポイント	<p>・地域での自主活動グループの活動の支援や認知症予防を強化した健康教室の開催に必要な経費を計上 ・「あたまの健康チェック」や高齢者台帳の確認による介護予防対象者を把握するための事業に必要な経費を計上</p>

財務部査定の考え方	<p>・積算内容を精査 ・高齢者台帳の確認による介護予防対象者の把握は任意事業費へ移行</p>
市長査定の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(平成29年度決算)

事業名	43100 包括的支援事業費			予算	会計	9	介護保険事業特別会計	総合計画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約	・国や県の福祉施策を有効に活用できるように、アドバイスや申請手続きなどをお手伝いする担当窓口を設置します。
	款	4	地域支援事業費		個別分野	3	高齢者福祉						
	項	3	包括的支援事業・任意事業費		施策概要	2	地域包括ケアシステムの構築						
	目	1	包括的支援事業費		根拠計画	高山市老人福祉計画・介護保険事業計画							
担当課	福祉部	高年介護課	内線	2953									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・地域住民の保健医療の向上及び福祉を増進する。	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の総合相談 ・地域ケア会議の開催 ・認知症の初期集中支援 ・生活支援体制の整備 ・在宅医療・介護連携の推進
----	-------------------------	----	---

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標
市民による認知症サポーター養成講座受講者の割合	6%	6.3%	5%

2.事業の実施結果等(Do)

		H28		H29		(千円)	
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
特定財源	国費(現年度地域支援事業交付金 39/100)	32,978	32,670	36,792	36,792	32,557	△ 113
	県費(現年度地域支援事業交付金 19.5/100)	16,489	16,335	20,896	20,896	18,903	2,568
	その他(一般会計繰入金 等)	35,091	34,763	39,153	39,153	44,268	9,505
一般財源		0	0	0	0	0	0
個票枝番	主な事業内容						
	地域包括支援センター運営協議会	154	100	231	231	54	△ 46
	地域包括支援センター業務委託	81,500	81,500	81,500	81,500	81,500	0
◎ 1	在宅医療・介護連携			2,500	2,500	2,500	2,500
◎ 2	認知症高齢者に対する支援	790	134	1,490	1,490	1,292	1,158
◎ 3	生活支援体制の整備	154	100	6,230	6,230	6,015	5,915
	事務費	1,960	1,934	4,890			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成30年度予算編成(Action)

		H30		実施計画額		118,000	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)				
95,657	95,394	95,394	△ 1,447				
37,306	36,726	36,726	△ 66				
18,653	18,363	18,363	△ 2,533				
39,698	40,305	40,305	1,152				
0	0	0	0				
査定額	説明						
154							
81,500							
4,000	在宅医療サポートセンターの運営 等						
1,490							
6,230	コーディネーターの設置						
2,020	システム更新分の減						

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の総合相談延べ件数 24,968件 ・地域ケア会議の開催 64回
評価等	・福祉サービス総合相談支援センターの効果的な運用を図り、地域包括ケアシステムの構築に努める。
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定 ・福祉サービス総合相談支援センターの効果的な運用を図り、地域包括ケアシステムの構築に努める。

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の総合相談延べ件数 27,491件 ・地域ケア会議の開催 66回 ・若年性認知症講演会の開催や、認知症初期集中支援事業の実施 ・生活支援コーディネーターの配置 ・在宅医療サポートセンターの設置
評価等	・福祉サービス総合相談支援センターの効果的な運用を図り、地域包括ケアシステムの構築に努める。
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定 ・福祉サービス総合相談支援センターの効果的な運用を図り、地域包括ケアシステムの構築に努める。

施策の実施方針	・老人福祉の推進
担当課予算要求ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・地域包括支援センターの運営に必要な経費を計上 ・高齢者が地域で安心して生活できるよう生活支援体制の整備に必要な経費を計上 ・在宅医療介護連携の推進に要する経費を計上
財務部査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定の考え方	・財務部査定のとおりに

主要事業個票(平成29年度決算)

事業名	43100 包括的支援事業	区分	<input checked="" type="checkbox"/> H29新規	<input type="checkbox"/> H30新規	予算	会計	9	介護保険事業特別会計	担当課	福祉部 高年介護課
枝番・内容	1 在宅医療・介護連携		<input type="checkbox"/> H29拡充	<input type="checkbox"/> H30拡充		款	4	地域支援事業費		
			<input type="checkbox"/> その他重要事業			項	3	包括的支援事業・任意事業費	内線	2953
			<input type="checkbox"/>			目	1	包括的支援事業費	作成年月	H30.8

事業の目的・概要(Plan)

目的	・医療機関と介護事業者など多職種間の連携・調整を行い、患者の状態に応じた在宅医療を提供する。	概要	・在宅医療サポートセンターを設置し、在宅医療介護連携を推進
----	--	----	-------------------------------

[参考] H28決算(Do・Check) H29.8時点 (千円)

予算額	当初	0
	繰越	
	補正等	
	最終	0
決算額		0
対前年度増減額(決算)		0

[参考] H29当初予算(Action) H29.3時点 (千円)

予算額	当初	2,500
主な経費	・在宅医療サポートセンター委託	
対前年度増減額(当初予算)		2,500

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H29決算(Do・Check) H30.8時点 (千円)

予算額	当初	2,500
	繰越	
	補正等	
	最終	2,500
決算額		2,500
対前年度増減額(決算)		2,500

H30当初予算(Action) H30.5時点 (千円)

予算額	当初	4,000
主な経費	・在宅医療サポートセンター委託	
	・在宅医療介護連携推進事業委託	
対前年度増減額(当初予算)		1,500

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績・評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

事業内容、スケジュール	
<p>[事業内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・在宅医療サポートセンターの設置(H29新規) 在宅医療を望む患者やその家族、医療機関からの依頼等に基づき、患者の状態に応じた在宅医療を提供するため、医療機関・介護施設等関係機関との連携及び調整を行うためのコーディネーターを配置 	
<p>[スケジュール]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H29. 4～ 総合相談支援センター内に在宅医療コーディネーターを配置 	

事業実績・評価等	
<p>[事業実績]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・在宅医療サポートセンターの設置(H29新規) 在宅医療を望む患者やその家族、医療機関からの依頼等に基づき、患者の状態に応じた在宅医療を提供するため、医療機関・介護施設等関係機関との連携及び調整を行うためのコーディネーターを総合相談支援センター内に設置した。 在宅委員会 6回 在宅医療を考える会 2回 症例検討会 1回 在宅医療・介護連携研修 1回 <p>[評価]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・在宅医療に取り組む医療機関との協議を進め、介護事業所との連携に向けた取り組みを実施した。 	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

事業内容、スケジュール	
<p>[事業内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・在宅医療サポートセンターの設置 在宅医療を望む患者やその家族、医療機関からの依頼等に基づき、患者の状態に応じた在宅医療を提供するため、医療機関・介護施設等関係機関との連携及び調整を行うためのコーディネーターを配置 ・在宅医療介護連携推進事業(H30新規) 在宅医療介護連携を推進するため、医師会を始めとする地域の医療関係者や介護事業者と連携を進めるために、会議や研修会等を開催 	
<p>[スケジュール]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・在宅委員会 6回 ・在宅医療を考える会 2回 ・症例検討会 1回 ・在宅医療・介護連携研修 1回 	

主要事業個票(平成29年度決算)

事業名	43100 包括的支援事業費	区分	<input type="checkbox"/> H29新規	<input type="checkbox"/> H30新規	予算	会計	9	介護保険事業特別会計	担当課	福祉部 高年介護課
枝番・内容	2 認知症高齢者に対する支援		<input checked="" type="checkbox"/> H29拡充	<input type="checkbox"/> H30拡充		款	4	地域支援事業費		
			<input type="checkbox"/> その他重要事業			項	3	包括的支援事業・任意事業費	内線	2953
			<input type="checkbox"/>			目	1	包括的支援事業費	作成年月	H30.8

事業の目的・概要(Plan)

目的	・認知症になっても住み慣れた地域で暮らしていけるよう支援する。	概要	・認知症への理解を深め、認知症高齢者とその家族を支援する。
----	---------------------------------	----	-------------------------------

[参考] H28決算(Do・Check) H29.8時点 (千円)

予算額	当初	790
	繰越	
	補正等	
	最終	790
決算額		134
対前年度増減額(決算)		134

[参考] H29当初予算(Action) H29.3時点 (千円)

予算額	当初	1,490
主な経費	・認知症サポート医報酬	
	・認知症講演会講師謝礼	
	・認知症ケアバスの作成・配付	
対前年度増減額(当初予算)		700

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H29決算(Do・Check) H30.8時点 (千円)

予算額	当初	1,490
	繰越	
	補正等	
	最終	1,490
決算額		1,292
対前年度増減額(決算)		1,158

H30当初予算(Action) H30.5時点 (千円)

予算額	当初	1,490
主な経費	・認知症サポート医報酬	
	・講演会等の講師謝礼	
	・認知症講演会	
	・認知症ケアバスの配付	
対前年度増減額(当初予算)		0

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績・評価等	
[事業実績]	
<ul style="list-style-type: none"> ・認知症サポート医の委嘱 ・認知症初期集中支援チームの立ち上げ 	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症サポート医と連携し、初期集中支援チーム会議を活用しながら、認知症高齢者が地域で安心して生活できるよう支援していく。
	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
<ul style="list-style-type: none"> ・認知症サポート医との連携 ・認知症初期集中支援チームの活動支援 ・認知症講演会の開催 ・認知症ケアバスの作成、配布 	
[スケジュール]	

事業実績・評価等	
[事業実績]	
<ul style="list-style-type: none"> ・認知症サポート医との連携 ・認知症初期集中支援チーム会議の開催 7回 ・若年性認知症講演会の開催 ・認知症ケアバスの作成、配布 	
[評価]	
<ul style="list-style-type: none"> ・認知症初期集中支援チームでは、認知症サポート医の助言を得ながら、認知症高齢者に必要な支援などについて検討し、早期診断などに結びつけることができた。 ・認知症ケアバスを作成し、広報たかやまの折り込みで各戸配付した。また、認知症に関する相談支援に活用した。 	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症高齢者が地域で安心して生活できるよう、関係機関と連携して支援する。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
<ul style="list-style-type: none"> ・認知症サポート医との連携 ・認知症初期集中支援チーム会議の開催 ・認知症予防教室の開催 ・認知症ケアバスの配布 ・認知症サポーター養成講座の開催 	
[スケジュール]	
<ul style="list-style-type: none"> ・H30.8 認知症予防教室の開催 ・H30.9 認知症サポーター養成講座の開催 	

主要事業個票(平成29年度決算)

事業名	43100 包括的支援事業費	区分	<input type="checkbox"/> H29新規	<input type="checkbox"/> H30新規	予算	会計	9	介護保険事業特別会計	担当課	福祉部 高年介護課
枝番・内容	3 生活支援体制の整備		<input checked="" type="checkbox"/> H29拡充	<input type="checkbox"/> H30拡充		款	4	地域支援事業費		
			<input type="checkbox"/> その他重要事業			項	3	包括的支援事業・任意事業費	内線	2953
			<input type="checkbox"/>			目	1	包括的支援事業費	作成年月	H30.8

事業の目的・概要(Plan)

目的	・高齢者の在宅生活を支えるため、生活支援・介護予防サービスの提供体制を構築する。	概要	・生活支援コーディネーターの配置
----	--	----	------------------

[参考] H28決算(Do・Check) H29.8時点 (千円)

予算額	当初	154
	繰越	
	補正等	
	最終	154
決算額		100
対前年度増減額(決算)		100

[参考] H29当初予算(Action) H29.3時点 (千円)

予算額	当初	6,230
主な経費	・生活支援体制整備事業業務委託料	
対前年度増減額(当初予算)		6,076

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H29決算(Do・Check) H30.8時点 (千円)

予算額	当初	6,230
	繰越	
	補正等	
	最終	6,230
決算額		6,015
対前年度増減額(決算)		5,915

H30当初予算(Action) H30.5時点 (千円)

予算額	当初	6,230
主な経費	・生活支援体制整備事業業務委託料	
対前年度増減額(当初予算)		0

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績・評価等	
[事業実績]	・協議体研究会の開催 1回
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度から、生活支援コーディネーターを配置し、生活支援体制の整備に取り組む。 <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	<ul style="list-style-type: none"> ・生活支援コーディネーターの配置 ・協議体(生活支援コーディネーターの活動をサポート)の運営
[スケジュール]	・H29.4 生活支援コーディネーターを配置

事業実績・評価等	
[事業実績]	<ul style="list-style-type: none"> ・協議体の開催 1回 ・生活支援コーディネーターによる地域資源の把握
[評価]	<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり協議会の単位で、地域資源把握シートを作成した。 ・市内全域を担当するコーディネーターを配置しているが、事業推進のためには、まず、まちづくり協議会の単位でコーディネーターを配置し、事業に関して地域の理解を得ることが必要と考える。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な主体による生活支援・介護予防サービスの提供体制を構築するため、地域資源や支援ニーズの把握を引き続き行う。 ・各地域における事業の推進に取り組む。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	<ul style="list-style-type: none"> ・協議体の開催 ・生活支援コーディネーターによる地域資源と支援ニーズの把握
[スケジュール]	

事業シート(平成29年度決算)

事業名	43200 在宅介護支援事業費			予算	会計	9	介護保険事業特別会計	総合計	基本分野	4	福祉・保健	市長公約	・協働のまちづくりにより地域共助を強化し、地域全体で子どもや高齢者、子育て世帯、介護世帯、障がい児(者)などを支えられる地域環境の整備を進めます。
	款	4	地域支援事業費		個別分野	3	高齢者福祉						
	項	3	包括的支援事業・任意事業費		施策概要	1	住み慣れた地域での生活の支援						
	目	2	任意事業費		根拠計画	高山市老人福祉計画・介護保険事業計画							
担当課	福祉部	高年介護課	内線	2953									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができるようにするため、地域の実情に応じた必要な支援を行う。	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・在宅で寝たきりや認知症高齢者を介護している家族に対し、オムツ等の購入に対する費用の一部を助成 ・認知症の高齢者の位置を確認できる小型端末機を貸与 ・成年後見の申立てができない高齢者について市長申立てを実施 ・24時間体制で緊急時に対応するため、ひとり暮らしの高齢者等宅に緊急通報装置を設置 ・特別食が必要な家庭の支援が得られない世帯に食事を配達 ・介護保険によるサービスを利用せず介護度4・5の高齢者を在宅で6か月以上介護されている方に、月額1万円を支給 ・見守りが必要な高齢者の実態把握や見守り体制の構築(H30～)
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29			(千円)
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		90,960	51,351	92,810	92,810	54,581	3,230
特定財源	国費(現年度地域支援事業交付金 39/100)	32,194	17,806	32,916	32,916	19,118	1,312
	県費(現年度地域支援事業交付金 19.5/100)	16,097	8,903	16,458	16,458	9,559	656
	その他(一般会計繰入金、地域支援事業雑入等)	42,669	24,642	43,436	43,436	25,904	1,262
一般財源		0	0	0	0	0	0
個票枝番	主な事業内容						
	家族介護用品等給付事業、介護者慰労金支給	60,100	30,883	59,700	59,700	31,763	880
◎ 1	家族介護者に対する支援			2,900	2,900	1,704	1,704
	高齢者あんしん見守り事業						
◎ 2	成年後見制度の利用促進	440	6	740	740	166	160
	徘徊高齢者探索・緊急通報システム	13,300	9,192	12,300	12,300	9,780	588
	高齢者配食サービス	17,000	11,270	17,000	17,000	11,076	△ 194
	ケアプラン適正化の推進						

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成30年度予算編成(Action)

H30		実施計画額		102,000	(千円)
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)		
68,247	94,275	94,275	1,465		
23,356	33,068	33,068	152		
11,678	16,535	16,535	77		
33,213	44,672	44,672	1,236		
0	0	0	0		
査定額	説明				
59,700					
3,450					
1,000	協力団体へステッカー等の配布等				
740					
11,400					
17,000					
800	ケアプラン適正化研修の開催等				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・寝たきりなどの高齢者を自宅で介護されている方に対しおむつなどの介護用品の購入助成券を交付交付者551人 ・認知症の高齢者の位置を確認できるGPS機能付き小型端末機を貸与18人 ・ひとり暮らしの高齢者等宅に緊急通報装置を設置 設置者486人 ・特別食を必要とする高齢者等に配食すると同時に安否確認を実施 96人 ・介護度4・5の高齢者を在宅で6か月以上介護されている受給対象者に、月額1万円の介護者慰労金を支給 5人
評価等	・今後も在宅介護が増えることから継続していく必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・寝たきりなどの高齢者を自宅で介護されている方に対しおむつなどの介護用品の購入助成券を交付交付者569人 ・認知症の高齢者の位置を確認できるGPS機能付き小型端末機を貸与 18人 ・ひとり暮らしの高齢者等宅に緊急通報装置を設置 設置者447人 ・特別食を必要とする高齢者等に配食すると同時に安否確認を実施 83人 ・介護度4・5の高齢者を在宅で6か月以上介護されている受給対象者に、月額1万円の介護者慰労金を支給 2人 ・家族介護者支援のための相談室の開設 20回 ・成年後見制度普及のための法律講座の開催 4回
評価等	・今後も在宅介護が増えることから継続していく必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

施策の実施方針	・老人福祉の推進
担当課 予算要求ポイント	・高齢者が在宅で安心して生活するための支援に必要な経費を計上

財務部 査定の考え方	・積算内容を精査 ・高齢者台帳の確認による介護予防対象者の把握は一般介護予防事業費より移行
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり

主要事業個票(平成29年度決算)

事業名	43200 在宅介護支援事業費	区分	<input checked="" type="checkbox"/> H29新規	<input type="checkbox"/> H30新規	予算	会計	9	介護保険事業特別会計	担当課	福祉部 高年介護課
枝番・内容	1 家族介護者に対する支援		<input type="checkbox"/> H29拡充	<input type="checkbox"/> H30拡充		款	4	地域支援事業費		
			<input type="checkbox"/> その他重要事業			項	3	包括的支援事業・任意事業費	内線	2953
			<input type="checkbox"/>			目	2	任意事業費	作成年月	H30.8

事業の目的・概要(Plan)

目的	・家族介護者のための相談体制の充実	概要	・家族介護者が気軽に相談できる窓口を、商業施設などの気軽に立ち寄れる場所に設置し、介護者の身体的・精神的負担の軽減を図る。
----	-------------------	----	---

[参考] H28決算(Do・Check) H29.8時点 (千円)

予算額	当初	0
	繰越	
	補正等	
	最終	0
決算額		0
対前年度増減額(決算)		0

[参考] H29当初予算(Action) H29.3時点 (千円)

予算額	当初	2,900
主な経費	・介護者研修会講師謝礼 ・介護者のための相談支援委託料	
	対前年度増減額(当初予算)	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H29決算(Do・Check) H30.8時点 (千円)

予算額	当初	2,900
	繰越	
	補正等	
	最終	2,900
決算額		1,704
対前年度増減額(決算)		1,704

H30当初予算(Action) H30.5時点 (千円)

予算額	当初	3,450
主な経費	・介護者研修会講師謝礼 ・介護者のための相談支援委託料	
	対前年度増減額(当初予算)	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績・評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	・介護者相談室事業業務委託
[スケジュール]	・H29.8 家族介護者相談室事業委託

事業実績・評価等	
[事業実績]	・家族介護者相談室事業業務委託(H29.8～) 相談室開設20回(相談者 41組)
[評価]	・気軽に立ち寄れるよう「介護者のためのほっとする談話室」として事業を実施した。 介護者の精神的負担の解消や介護者同士の交流の場として、来場者が増えるよう、更なる周知が必要と考える。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	・家族介護者相談室事業業務委託 相談室開設予定36回
[スケジュール]	・家族介護者相談室の開設 3回/月

主要事業個票(平成29年度決算)

事業名	43200 在宅介護支援事業費	区分	<input type="checkbox"/> H29新規	<input type="checkbox"/> H30新規	予算	会計	9	介護保険事業特別会計	担当課	福祉部 高年介護課
枝番・内容	2 成年後見制度の利用促進		<input checked="" type="checkbox"/> H29拡充	<input type="checkbox"/> H30拡充		款	4	地域支援事業費		
			<input type="checkbox"/> その他重要事業			項	3	包括的支援事業・任意事業費	内線	2953
			<input type="checkbox"/>			目	2	任意事業費	作成年月	H30.8

事業の目的・概要(Plan)

目的	・成年後見制度の普及促進を図る。	概要	・成年後見市長申立ての実施、成年後見人に対する報酬の助成 ・成年後見制度の周知や理解を深めるための講演会の開催
----	------------------	----	--

[参考] H28決算(Do・Check) H29.8時点 (十
百)

予算額	当初	440
	繰越	
	補正等	
	最終	440
決算額		6
対前年度増減額(決算)		6

[参考] H29当初予算(Action) H29.3時点 (十
百)

予算額	当初	740
主な経費	・市長申立て手数料 ・講演会講師謝礼	
対前年度増減額(当初予算)		300

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H29決算(Do・Check) H30.8時点 (十
百)

予算額	当初	740
	繰越	
	補正等	
	最終	740
決算額		166
対前年度増減額(決算)		160

H30当初予算(Action) H30.5時点 (十
百)

予算額	当初	740
主な経費	・市長申立て手数料 ・講演会講師謝礼	
対前年度増減額(当初予算)		0

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績・評価等	
[事業実績]	・成年後見市長申立て 1件
次年度以降の考え方(担当課)	・成年後見制度の周知と利用促進を図るため、講演会の開催を検討する。 <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	・成年後見制度に関する講演会の開催
[スケジュール]	

事業実績・評価等	
[事業実績]	・高齢者のための法律講座の開催 4回 成年後見制度 医療同意 親族による扶養義務 相続と遺言 ・成年後見市長申立て 1件
[評価]	・認知症や精神疾患などで判断能力が低下した高齢者の増加も見込まれるため、市民や介護事業者の制度理解を進める必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	・認知症などにより生活に必要な判断能力が低下している高齢者の権利を保護するため、成年後見制度の周知と利用促進に取り組む。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	・成年後見制度に関する講演会の開催
[スケジュール]	・H30年度下半期 講演会の開催

事業シート(平成29年度決算)

事業名	44100 審査支払手数料			予算	会計	9	介護保険事業特別会計	総合計画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約
					款	4	地域支援事業費		個別分野	3	高齢者福祉	
					項	4	その他諸費		施策概要	5	介護保険制度の円滑な運営	
					目	1	審査支払手数料		根拠計画	高山市老人福祉計画・介護保険事業計画		
担当課	福祉部	高年介護課	内線	2956								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・国保連合会が審査及び事業費の支払いを行うことで、公平な審査基準により適正な事業費の支払いが行われ、保険者の事務の効率の向上及び軽減が図られる。	概要	・国保連合会が行う介護予防・日常生活支援総合事業の請求の審査及び支払い業務の手数料
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H28		H29			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	1,300	1,052	1,300	1,300	1,281	229
特定財源						
国費 (現年度地域支援事業交付金 25/100)	325	263	325	325	320	57
県費 (現年度地域支援事業交付金 12.5/100)	162	132	162	162	160	28
その他(一般会計繰入金 等)	813	657	813	813	801	144
一般財源	0	0	0	0	0	0
個票枝番	主な事業内容					
	審査支払手数料	1,300	1,052	1,300	1,281	229

(千円)

4.平成30年度予算編成(Action)

H30		実施計画額		1,300
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
1,300	1,300	1,300	0	
325	325	325	0	
162	162	162	0	
813	813	813	0	
0	0	0	0	
査定額	説明			
1,300				

(千円)

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・審査件数 15,473件
評価等	・介護保険法により国民健康保険団体連合会が行うこととされており、事務の効率化及び軽減が図られている。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定 ・審査件数に応じた手数料を適正に支払う。

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・審査件数 18,832件
評価等	・介護保険法により国民健康保険団体連合会が行うこととされており、事務の効率化及び軽減が図られている。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定 ・審査件数に応じた手数料を適正に支払う。

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	

財務部 査定の考え方	・要求どおり
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(平成29年度決算)

事業名	61100 第1号被保険者保険料還付金			予算	会計	9	介護保険事業特別会計	総合計画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約
					款	6	諸支出金		個別分野	3	高齢者福祉	
					項	1	償還金及び還付金		施策概要	5	介護保険制度の円滑な運営	
					目	1	第1号被保険者保険料還付金		根拠計画	高山市老人福祉計画・介護保険事業計画		
担当課	福祉部	高年介護課	内線	2956								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・介護保険料の適正な収納管理を行う。	概要	・被保険者の死亡等により、保険料を収入した年度に返還できなかった保険料を翌年度に返還
----	--------------------	----	--

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H28		H29			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	1,000	972	1,000	1,000	739	△ 233
特定財源						
国費()						
県費()						
その他(保険料)	1,000	972	1,000	1,000	739	△ 233
一般財源	0	0	0	0	0	0
個票枝番	主な事業内容					
過年度還付金	1,000	972	1,000	1,000	739	△ 233

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成30年度予算編成(Action)

H30		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
1,000	1,000	1,000	0
1,000	1,000	1,000	0
0	0	0	0
査定額	説明		
1,000			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・介護保険料の過年度分を返還
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定 ・保険料の返還対象者の早期把握に努め、正確な事務を行う。

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・介護保険料の過年度分を返還
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定 ・保険料の返還対象者の早期把握に努め、正確な事務を行う。

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	

財務部 査定の考え方	・要求どおり
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(平成29年度決算)

事業名	61200 介護給付費負担金等返還金			予算	会計	9	介護保険事業特別会計	総合計画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約
					款	6	諸支出金		個別分野	3	高齢者福祉	
					項	1	償還金及び還付金		施策概要	5	介護保険制度の円滑な運営	
					目	2	償還金		根拠計画	高山市老人福祉計画・介護保険事業計画		
担当課	福祉部	高年介護課	内線	2956								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・国、県の介護給付費負担金等の超過交付分を返還	概要	・国や県などから交付される介護給付費負担金、地域支援事業交付金を事業の実施年度の翌年に精算し、超過交付分を返還
----	-------------------------	----	---

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H28			H29			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
		131,698	131,687	10	8,911	8,900	△ 122,787
特定財源							
国費()							
県費()							
その他(繰越金等)	131,698	131,687	10	8,911	8,900	△ 122,787	
一般財源	0	0	0	0	0	0	
個票枝番	主な事業内容						
	返還金	131,698	131,687	10	8,911	8,900	△ 122,787

(千円)

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

H30		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
10	10	10	0
10	10	10	0
0	0	0	0
査定額	説明		
10			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・国、県の介護給付費負担金等の超過交付分を返還
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定 ・交付金の申請および実績報告を迅速かつ正確に実施する。

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・国、県の介護給付費負担金等の超過交付分を返還
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定 ・交付金の申請および実績報告を迅速かつ正確に実施する。

施策の実施方針	
担当課予算要求ポイント	

財務部査定の考え方	・要求どおり
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり